

【記載例】

様式第1号（第6条関係）

中間前払金認定申請書

平成28年9月26日

稲敷市長 ○○○○ 様

受注者 住 所 稲敷市○○○○○○○○○○
商号又は氏名 ○○○○○○(株)
代表者氏名 代表取締役社長 ○○○○ 印

下記の工事について、中間前払金の申請をしたいので、要件を満たしていることの認定について履行報告書を添えて請求します。

記

工 事 名	○○市単 市道(○)○○○○号線整備工事
工事場所	稲敷市○○○地内
請負代金額	金22,680,000円
前払金の額 (受領済額)	金9,070,000円
契 約 日	平成28年7月8日
工 期	平成28年7月9日 ～ 平成28年11月7日
摘 要	現在の進捗状況は、次のとおりです。 ・工期は、工程表の約65.5%を完了している。 ・当該工事に係る作業に要する経費（出来高金額）は、請負代金額の約64.0%です。

(下欄は市が記入します)

課長	課長補佐	係長	監督員	中間前払いの要件を 満たしていることを <input type="checkbox"/> 認定する <input type="checkbox"/> 認定しない

【記載例】

様式第2号（第6条関係）

全体の予定工程に対して、報告時点（9月26日）までに予定している工程の割合

工事履行報告書（中間前払金用）

報告日：平成28年9月26日

直接工事費に占める各工種の額の構成割合

工事名	〇〇市単 市道(〇)〇〇〇〇号線整備工事					
工事場所	稲敷市〇〇〇地内					
工期	平成28年7月9日～平成28年11月7日 (工期の中間日：平成28年9月7日)					
請負代金額	22,680,000円					
工種	構成比 ① (%)	予定工程 ② (%)	実施工程 ③ (%)	出来高金額 (円)	備考	
道路土工	15.0	100.0	100.0	3,150,000	請負代金額（税抜） ×①構成比（%） ×③実施工程（%） 条件の確認（その3） 既に行われた作業に要する経費が請負代金額の2分の1以上か。 出来高金額が請負代金額の2分の1以上か。	
法面工	15.0	60.0	60.0	1,890,000		
擁壁工	5.0	100.0	100.0	1,050,000		
カルバート工	15.0	100.0	100.0	3,150,000		
構造物撤去工	5.0	100.0	100.0	1,050,000		
舗装工	15.0	25.0	25.0	787,500		
防護柵工	10.0	50.0	50.0	1,050,000		
区画線工	10.0	0.0	0.0	0		
共通仮設	10.0	62.5	62.5	1,312,500		
小計	100.0			13,440,000		
消費税及び地方消費税				1,075,200		請負代金額との比率 (64.0)%
合計金額				14,515,200		

稲敷市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇(株)

受注者 代表取締役社長 〇〇〇〇 印

監督員	

- ※ 事前に監督職員と協議の上、作成すること。
- ※ 構成比は直接工事費に占める各工種の構成割合を、予定工程及び実施工程は報告時点の状況を、出来高金額は工事価格（請負代金額から消費税及び地方消費税を控除した金額）に占める構成比相当額に実施工程率を乗じたものを、請負代金額との比率は請負代金額に対する出来高金額の合計の金額の割合を、それぞれ記入すること。なお、実施工程が確認できる資料（予定工程表に実施工程を記入したもの等）を添付すること。
- ※ 実施工程の計は50%以上、請負代金額との比率は50%以上であること。

【記載例】 工程表は、契約締結時に提出したものを活用しても結構です。

— 予定工程
 — 実施工程

別記様式第1号

工 程 表

次のとおり工程表を提出します。 平成 28 年 9 月 26 日 請負人 住所 稲敷市○○○○○○○○○○ 商号又は名称 ○○○○○○(株) 代表者名 代表取締役社長 ○○○○ 印 稲敷市長 ○○○○ 様	工 事 名	○○市単 市道(○)○○○○号線 整備工事	着手年月日	平成 28 年 7 月 9 日
	工 事 場 所	稲敷市○○○地内	工 期	自平成 28 年 7 月 9 日 至平成 28 年 11 月 7 日 122 日間
	契約年月日	平成 28 年 7 月 8 日	請負代金額	22,680,000円

年月日	28年 7月		28年 8月		28年 9月		28年 10月		28年 11月		28年 12月		28年 1月		28年 2月		28年 3月		28年 4月		28年 5月		28年 6月		
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	
工事名称																									
道路土工																									
法面工																									
擁壁工																									
カルバート工																									
構造物撤去工																									
舗装工																									
防護柵工																									
区画線工																									
共通仮設																									

予定工程（黒線）
 全体の予定工程に対する、報告時点（9月26日）での
 予定工程の割合を、様式第2号の②に記載する。

実施工程（朱線）
 全体の予定工程に対する、報告時点（9月26日）までに
 実施した工程の割合を、様式第2号の③に記載する。

条件の確認（その2）
 ・工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている作業が行われているか。
 ・予定工程（黒線）に実施工程（朱線）が対応しているか。

※予定工程に変更が生じている場合は、変更後の工程表により確認すること。

条件の確認（その1）
 請求時点で工期の2分の1を経過しているか。

工期の2分の1

年月日 年月日 完成検査予定年月日 年月日